

## 令和4年度看護職員再就業促進事業 第1回救護に関する研修 報告

目的：救護への関心を高め、救護に必要な知識と技術を学ぶための研修とする。

内容：・心肺蘇生とAED（自動体外式除細動器）を用いた除細動  
・熱中症、応急処置など

日時：令和4年5月25日(水) 10:00~12:00

場所：アトリオン地下1階 多目的ホールA

参加者：10名

まとめ：(アンケート結果より)

- ・救護したことはないが、今後は救護を行いたい（4名）
- ・救護に必要な応急処置を学んだので、今後の救護に活かしたい。
- ・知識、技術の再確認につながった。
- ・今日学んだことは実際の行動に移すことができる自信につながった
- ・自分の知識に自信を持つことができた。
- ・救護したことはないが、今後は救護を行いたい。



令和4年度看護職員再就業促進事業  
第2回救護に関する研修 報告

目的：救護への関心を高め、救護に必要な知識と技術を学ぶための研修とする。

内容：心肺蘇生とAED（自動体外式除細動器）を用いた除細動  
熱中症、応急処置など

日時：令和4年10月12日(水) 10:00～12:00

場所：アトリオン3階 研修室A・B

参加者：10名（救護経験がある2名 救護経験がない8名）

まとめ：(アンケート結果より)

- ・救護に必要な応急処置を学びたいため参加した。
- ・学んだことを職場で活用し知識や手技を共有したい。
- ・今後は救護を行いたい(4名)
- ・今後も救護を行いたい(3名)
- ・救護に活かすことができると感じた。(10名)
- ・一次救命の重要性を再認識できた。
- ・実際にやってみることで自信につながった。
- ・骨折の手当、傷病者の運び方、傷病者の安静などを行ってほしい。

